

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 137 号

(2004年 6月)

平成 16 年 8 月 23 日発行

ヒト由来細菌情報

感染症発生動向調査では、感染性胃腸炎患者(1件)より病原大腸菌(血清型 O167)が、A 群レンサ球菌咽頭炎患者(6件)より A 群溶レン菌(血清型 T1 型、型別不能(各 1 件)、T4 型、T12 型(各 2 件))が検出された。

食品由来細菌情報

病原菌は検出されなかった。

環境由来細菌情報

河川水腸管系病原菌調査では O1 & O139 以外のコレラ菌 (*V. cholerae* non O1 & O139) 4 件、サルモネラ O4 群(血清型 Agona, Saintpaul)(各 1 件)、O7 群(血清型 Oranienburg, Infantis)(1 件、2 件)、O8 群(血清型 Haardt)(1 件)、O13 群(血清型 Washington)(1 件)および群不明(2 件)が検出された。

冷却塔水の調査では、9 件からレジオネラ(*L. pneumophila*)が、そのうち 3 件から *L. bozemanii* が同時検出された。血清型は 1 群、3 群、1 群、6 群、1 群、型別不能、*L. bozemanii* (各 2 件)、1 群、型別不能、1 群、*L. bozemanii*、1 群、3 群、型別不能(各 1 件)であった。

集団発生情報

藤沢保健所ではカンピロバクター (*C. jejuni*) を原因とする食中毒が発生した。患者(10 件)中、7 件よりカンピロバクター (*C. jejuni*) が検出された。

厚木保健所で発生した有症苦情検査では、患者(10 件)、従業員(13 件)について調査を行ったところ、患者(3 件)よりカンピロバクター (*C. jejuni*) が検出された。

6 月、神奈川県域で発生した食中毒様事例のうち、1 事例の患者便 3 検体中 2 検体から遺伝子検出法でノロウイルスが検出された。

ウイルス情報

感染性胃腸炎患者の便 2 検体のうち、1 検体からアデノウイルスが検出された。

ヘルパンギーナ患者の咽頭ぬぐい液 4 検体のうち、2 検体からコクサッキーウイルス A6 型、1 検体からアデノウイルス 3 型が分離された。

無菌性髄膜炎患者 3 件 7 検体(髄液 3、咽頭拭い液 2、便 2)のうち、1 件の咽頭拭い液および便検体からコクサッキーウイルス A9 型が分離された。

表1 ヒト由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成16年6月)

	平 塚 保 健 所	鎌 倉 保 健 所	藤 沢 保 健 所	小 田 原 保 健 所	茅 ヶ 崎 保 健 所	三 崎 保 健 所	秦 野 保 健 所	厚 木 保 健 所	大 和 保 健 所	足 柄 上 保 健 所	津 久 井 保 健 所	小 計	衛 生 研 究 所	合 計
取り扱い検査件数	531	366	627	2072	184	110	445	324	162	235	235	5291	17	5308
病原血清型大腸菌													1	1
レンサ球菌 A群													6	6
カンピロバクター ジェジュニー			7					3				10		10

平成16年6月、検査定点より依頼のあった感染性胃腸炎患者の便1件を検査したところ、病原血清型大腸菌(血清型0167)が検出され、レンサ球菌咽頭炎患者6件からA群溶レン菌(血清型T4型,2件、T12型,2件、T1型,1件、型別不能,1件)が検出された。

藤沢保健所でカンピロバクター(*C. jejuni*)を原因とする食中毒が発生した。患者便10件を検査したところ、7件からカンピロバクター(*C. jejuni*)が検出された。

厚木保健所で発生した有症苦情検査では、患者(10件)、従業員(13件)の計23件について調査を行ったところ、患者(3件)からカンピロバクター(*C. jejuni*)が検出された。

表2 食品由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成16年6月)

	平 塚 保 健 所	鎌 倉 保 健 所	藤 沢 保 健 所	小 田 原 保 健 所	茅 ヶ 崎 保 健 所	三 崎 保 健 所	秦 野 保 健 所	厚 木 保 健 所	大 和 保 健 所	足 柄 上 保 健 所	津 久 井 保 健 所	小 計	衛 生 研 究 所	合 計
取り扱い検査件数	6	1	13	18	27	10	10	12	10	12	18	137	35	172

平成16年6月、食品検査172件を検査したところ病原菌は検出されなかった。

表3 環境由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成16年6月)

	平 塚 保 健 所	鎌 倉 保 健 所	藤 沢 保 健 所	小 田 原 保 健 所	茅 ヶ 崎 保 健 所	三 崎 保 健 所	秦 野 保 健 所	厚 木 保 健 所	大 和 保 健 所	足 柄 上 保 健 所	津 久 井 保 健 所	小 計	衛 生 研 究 所	合 計
取り扱い検査件数			17	16	3		2	18		6		62	79	141
01 & 0139以外のコレラ菌													4	4
サルモネラ 04群													2	2
サルモネラ 07群													3	3
サルモネラ 08群													1	1
サルモネラ 013群													1	1
サルモネラ 群不明													2	2
レジオネラ ニューモフィラ 1群													9	9
レジオネラ ニューモフィラ 3群													3	3
レジオネラ ニューモフィラ 6群													2	2
レジオネラ ニューモフィラ 型別不能													1	1
レジオネラ ボゼマニー													3	3

平成16年6月、県内定点10ヶ所の河川水腸管系病原菌調査を実施したところ、01 & 0139以外のコレラ菌 (*V. cholerae* non 01 & 0139) 4件、サルモネラ04群(血清型Agona, 1件、Saintpaul, 1件)2件、07群(血清型Oranienburg, 1件、Infantis, 2件)3件、08群(血清型Haardt)1件、013群(血清型Washington)1件および群不明2件が検出された。

冷却塔水の調査を実施したところ、9件からレジオネラ(*L. pneumophila*)が、そのうち3件から*L. bozemanii*が同時検出された。以下同時検出された血清型の組み合わせは、1群と3群(2件)、1群と6群(2件)、1群と型別不能と*L. bozemanii*(2件)、1群と型別不能(1件)、1群と3群と型別不能(1件)、1群と*L. bozemanii*(1件)であった。なお、各血清群とボゼマニーの検出数は表のとおりであった。

藤沢保健所でカンピロバクター(*C. jejuni*)を原因とする食中毒事件の一環としてふきとり10件を検査したが、カンピロバクターは検出されなかった。

表4 ウイルス検出状況(月別)

(平成16年 7月31日現在検出分)

検出ウイルス	平成15年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平成16年累計
インフルエンザ AH3	92	107	48	4				159
インフルエンザ B	27	1	2					3
コクサッキー A4	5							
コクサッキー A6	1						2	2
コクサッキー A9							1	1
コクサッキー A10	8							
コクサッキー A12	9							
コクサッキー B1	4							
コクサッキー B2	1							
エコー 6	1							
エコー 14	1							
エコー 18					2	1		3
エンテロ 71	6							
ムンプス	2				1			1
アデノ 1	1							
アデノ 3	1					1	1	2
アデノ 4	3							
アデノ(型未決定)	1						1	1
ロタ	10		1	2				3
小型球形	25							
ノ口	145	46	18	30	21		2	117
未同定	1							
合計	344	154	69	36	24	2	7	292

表5 ウイルス検出状況（疾患別）

（平成16年 7月31日現在検出分）

疾患名 検出ウイルス	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	イン フル エン ザ 様	咽 頭 結 膜 熱	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	急 性 脳 炎	食 中 毒	デ ン グ 熱	そ の 他	合 計
コクサッキー A6			2									2
コクサッキー A9							1					1
アデノ 3			1									1
アデノ（型未決定）	1											1
ノロ	2											2
合計	3		3				1					7

平成16年6月に神奈川県で発生した食中毒様事例のうち、1事例の患者便3検体中2検体から遺伝子検出法でノロウイルスが検出された。

検査定点からの依頼によるもの

平成16年6月、感染性胃腸炎患者の便2検体のうち、1検体からアデノウイルスが検出された。ヘルパンギーナ患者の咽頭ぬぐい液4検体のうち、2検体からコクサッキーウイルスA6型、1検体からアデノウイルス3型が分離された。

無菌性髄膜炎患者3件7検体（髄液3、咽頭拭い液2、便2）のうち、1件の咽頭拭い液および便検体からコクサッキーウイルスA9型が分離された。